

# 生涯学習センター

センター長 阿部 俊昭

委員長：阿部 俊昭

(センター長・脳神経外科学教授)

委員：西村 理明 (内科学准教授)

島海弥寿雄 (外科学准教授)

大野 昭彦 (同窓会)

高木 敬三 (専務理事)

山根禎一 (循環器内科)

(5月)

放射線と我々の生活、人体への影響を考える

内山真幸 (画像診断部)

(6月)

膵臓がんの免疫化学療法の最前線

小井戸薫雄 (消化器・肝臓内科)

(7月)

肺癌の現状と最近の話題

桑野和善 (呼吸器内科)

(9月)

関節リウマチにおける診療の進歩

黒坂大太郎 (リウマチ・膠原病内科)

(11月)

NASHの囲い込みと診断

石川智久 (消化器・肝臓内科)

(平成25年2月)

高尿酸血症は高血圧・CKDの発症・進展と関連する

大野岩男 (腎臓・高血圧内科)

(3月)

外来がん患者の緩和ケア

加藤陽子 (小児科)

## 1. 年間の利用者

1) 平成25年3月末現在登録者は222名、(うち港区医師会31名、中央区医師会6名)である。この1年の新規登録者数は1名、物故者は4名である。

年間の利用者は114名、延利用者数6,942名である。

2) テレフォンサービスの利用は、75件、月平均は7件である。なお、発足以来の延べ利用件数は4,610件となっている。

## 2. 活動

1) 平成24年8月4日(土)午後4時より大学1号館講堂において第33回夏季セミナーが開催された。

メインテーマは「内視鏡治療の最前線」であり、上出良一先生(皮膚科)の司会で行われ、参加者は76名であった。なお、各テーマと演者は次のとおりである。

①食道良性疾患に対する腹腔鏡下手術の最前線

小村伸朗 (消化管外科)

②胸腔鏡手術の最前線

森川利昭 (呼吸器外科)

③腹腔鏡下前立腺治療の最前線

瀬川 晋 (泌尿器科)

④婦人科内視鏡治療の最前線

岡本愛光 (産婦人科)

⑤脳の世界にどこまで踏みこめるか?

野中雄一郎 (脳神経外科)

2) 月例セミナーは平成24年4・5・6・7・9・11月、平成25年2・3月の計8回、各月の第2土曜日の午後4時から次のように開催した。

(4月)

心房細動のトータルマネジメント

3) 「生涯学習センターニュース」を発行し、利用会員各位・月例セミナー出席者(非会員)に発送している。平成25年3月で263号となっている。

4) 「生涯学習シリーズ」を作成し、慈大新聞4月・10月号に挟み込み発行した。